

大歯技広報

発行所
 一般社団法人 大阪府歯科技工士会
 大阪市住吉区我孫子 5-14-7
 TEL06-6699-4400/FAX06-6697-4100
 発行者 時見 高志
 編集者 上西 永司
 購買料定価 1部 50円
 銀行振込 りそな銀行 あびこ支店
 口座番号 (普) 0289274
 名義 (一社) 大阪府歯科技工士会
<http://www.daishigi.org/>
<mailto:daishigi@oak.ocn.ne.jp>
 発行予定日: 4月・5月・6月・8月・10月
 12月・1月・2月

平成27年度 大阪府歯科技工士会 学術講演会 開催

『歯科技工士の未来を考える』

平成 27 年 6 月 14 日 (日) 平成 27 年度学術講演会が大阪市港区の海遊館ホールにて午後 1 時から開催された。当日は梅雨の最中、少し晴れ間がのぞく曇り日の中を熱心な参加者が集った。

始めに時見高志会長による開会の挨拶があり、日技役員として共に仕事を行い、有床義歯の権威である佐藤幸司先生 (日技認定講師) を講師として紹介された。

講演の第 1 部は「歯冠修復で役に立つ総義歯のガイドライン」、第 2 部として「歯科技工士の未来を考える」について佐藤幸司先生が約 2 時間 30 分講演され、その後佐藤幸司先生と時見高志会長による座談会が約 1 時間にわたり会場を交えて討議をされた。



第 1 部は、個人トレーの印象から咬合器装着について、学術的な数値を参考に、豊富な臨床のスライドを基に、解剖学的基礎知識、仮想咬合平面、顎間距離、咬合器などについて講演された。重要なのは仮想咬合平面、プレパレーションにおける天然歯の歯軸の角度などで、これらを念頭に臨床に臨むことが重要であると講演され、学生にとってわかりやすい内容であった。

第 2 部は、「歯科技工士の未来を考える」の題で、将来にわたる様々な問題を提起された。歯科技工士国家試験、歯科技工士教育制度、人事院による公務員の技工士給与、歯科技工士の作業分類と消費税、歯科技工物の名称、歯科技工指示書に関する根拠法、製作委託と医療法、医療への業務分野の拡大、女性の再雇用・再就職など多方面からの問題を述べられ、最後に歯科技工学会・専門士についての説明をされた。

特にその中で、歯科技工指示書に関する根拠法の整備、医療法における製作委託・依頼の可能性、必要性について佐藤先生の熱い思いを述べられた。

座談会では、佐藤先生が問題提起された中から時見会長が丁寧に意見を述べられ、会場を交えて議論された。

歯科技工指示書の根拠法の拠所、製作委託の問題についても検討されたが、歯科医師法・医療法の法整備に関わり、様々な考え方や問題点が含まれているのが提示された。司会の山下副会長は佐藤先生の問題提起に対して産・官・学の三位一体で話し合いよい方向に持っていければと述べられた。最後に小谷副会長からの閉会挨拶があり、3 時間半の講演会が終了した。

この講習会で難しい問題が提示されたが、医療法についての認識が芽生えたことや今後のどうあるべきかの議論を積み重ね、意見をまとめて良い方向に持っていくべきであると感じた。

当日の参加者は歯科技工士会の会員 71 名、会員外 5 名、学生 30 名であった。他の行事と重なったこともあって少なかったが有意義な講演会であった。



もくじ	
学術講演会開催	1
第 2 回社員総会	2~4
人材育成 CAD/CAM 講習会開催	5
日技 60 周年記念国家試験全国統一化記念 ～東風に乗って～ の激励	5
各会議報告	6~10
会免・共済互助規程について	11
テクニカルエッセンス	12~13
フェミニン通信・私の町の風景	14
リレー編集	15
支部コーナー 『北大阪支部だより』 第 14 号	16
支部コーナー 『北東支部だより』 第 35 号	17
支部コーナー 『中央北支部だより』 第 18 号	18
支部コーナー 『中央南支部だより』 第 22 号	19
支部コーナー 『南大阪支部だより』 第 15 号	20

第 2 回 社 員 総 会

会 長 挨拶

本会創立 60 周年を迎え、第 2 回一般社団法人大阪府歯科技工士会代議員会を開催するにあたり、ご挨拶を申し上げます。

さて、昨年は歯科技工士法の一部改正が行われ、本年 4 月から改正歯科技工士法が施行されました。昭和 57 年に、都道府県知事免許から厚生大臣免許に移行したものの、“当分の間”としながら都道府県知事が行ってきた歯科技工士試験が、ようやく国家資格に相応しい全国统一試験として実施されることとなりました。大阪府歯科技工士試験委員には、これまで本会から毎年 1 名の試験委員を選任してきましたが、本年の歯科技工士試験をもってその役割を終了しました。

来年 2 月に実施される全国统一試験の詳細については、実技試験の具体的な方法を含め協議されているところですが、滞りなく実施されることを期待するところです。

組織拡充については、学校関係者各位のご協力により、昨年に引き続き多くの新卒者が入会されました。歯科技工士を代表する組織の発展のため、若い方々の業界と組織への定着を目的とした各支部の諸活動こそが最も重要であります。引き続き、本会と密接な連携の下、より一層積極的な活動をお願い致します。

来年は 2 年毎に行われる診療報酬改定の年となります。歯科技工士という職業人である前に、一人の人間として健康を享受し安心して暮らすためには、適正な歯科技工技術料金の設定が不可欠であります。歯科技工士という職業人であることの誇りを胸に、身を売るような無駄な値引きを慎み、安全で高品質な補てつ物を提供し、健全な歯科技工所運営の実践が求められます。

多くの歯科診療所を経営する歯科医師の先生方は、歯科技工士が置かれている環境についてもよく理解されており、「安い歯科技工所」より、品質を重視し「安定した歯科技工所」への委託が、健全で安定した歯科診療所経営に繋がるとの認識を持たれています。

2 年に一度の歯科技工技術料改定の機を逃すことなく、できる限り早期に改定に関する説明会を開催できるよう準備してまいりますので、会員の皆様と共に、適正な歯科技工技術料設定の機運を高めていきたいと思っております。

歯科技工業務の従事者の減少及び高齢化と、昨年 4 月に社会保険歯科診療に新たに導入された「CAD/CAM 冠」などのデジタル技術に対応する必要があることから、CAD/CAM システムの歯科技工技術を習得する人材の育成を目的に、『新たな財政支援制度』を活用した講習会を実施するため、大阪府より「歯科技工士人材育成事業補助金」が交付され、本年度から事業が開始されました。後半

に開催される研修会には、未だ定員に達していない日程もあるようですので、多くの方に受講いただきたいと思います。

本日の代議員会では、旧共済制度の中で積み上げられてきた共済基金の、より有効な活用を目的とした規約改正案を上程させていただいています。代議員の皆様には大所高所からのご判断を賜りますようお願い致します。

おわりに、本日の代議員会が良識ある代議員の皆様による建設的な議論のもと、有意義な会議となりますことをお願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

平成 27 年 6 月 13 日

一般社団法人大阪府歯科技工士会
会 長 時 見 高 志

開 催 報 告

去る平成 27 年 6 月 13 日（土）午後 6 時より、一般社団法人大阪府歯科技工士会第 2 回社員総会が大歯技会館において開催された。会議では、平成 26 年度の事業経過報告をはじめ、会計収支決算報告および各議案について審議がなされた。

社員総会開催に先立ち、中川和彦副議長（北大阪支部）が氏名点呼を行い、37 名の代議員の出席により成立し、野首光男議長（南大阪支部）による開会宣言がなされた。引き続き、福井得光資格審査委員長（北東支部）より、全 5 支部に議決権のあることが報告された。議事録署名人には、大西稔彦代議員（中央南支部）、長久宏之代議員（北大阪支部）の 2 名が指名された。続いて、物故会員に対して故人の冥福を祈り、黙祷が捧げられた。次に、上原禎治議事運営委員長（中央北支部）より、議事日程報告がされ、時見高志会長挨拶の後、下記の議事に入った。

◎第 1 号議案「平成 26 年度事業経過報告承認の件」

清水専務理事より説明があった。

◎第 2 号議案「平成 26 年度会計収支決算報告承認の件」

西財務理事より説明があり、「監査報告」が福間正泰監事より行われた後に、本多隆男財務委員長（北大阪支部）による「財務委員会報告」が行われた。

◎第 3 号議案「共済互助規定の一部を変更する件」

重光副会長より説明があった。

◎第 4 号議案「会員の懲戒処分の件」

小谷副会長より説明があった。

上記の各議案について採決の上、承認された。





[質 疑 応 答]

質①：北東支部

特別の理由等により会費の減免について、また、共済給付金について、どれくらいのペースで広報にて知らせているのか。

答①：理事 大池 信也

会費の減免については特に広報活動をしていない。共済給付金については共済互助規程を大歯技広報平成 25 年 2 月号に掲載しており、同号に定款諸規程集を別紙で同封している。また、平成 25 年 9 月からはホームページにも掲載しているので、これらの取り組みでご理解いただきたい。

関連①：北東支部 中川原代議員

会員が高齢になるほど病気等で会費の納入が難しくなってくるので、このような制度があることを積極的に広報等に載せていただきたい。

答①：理事 大池 信也

会員より直接本会へ問い合わせがあると対応しているが、支部役員の方へ直接相談される場合も多いかと思うので、支部内でも熟知していただきたい。また、広報での告知については検討させていただく。

質②：北東支部

組織部事業計画に青年部の設立とあるが、将来のビジョンが見えて来ない。どのような活動を期待されているか。

質③：中央北支部

支部で青年部を作るといっていますが、出来れば本会主導で進めていただきたい。

答②③：理事 千葉 直樹

平成 27 年度組織部事業計画にもあるように、すでに青年部を設置している北東支部と南大阪支部の活動を尊重したい。まだ設置していない、もしくは予定がない支部は、設置に向け準備活動をしていきたい。過去に本会でも青年部があった時期があり、当初は活発に活動できていたと思うが、少しずつ自然消滅していった経緯がある。組織が希薄にならないためにも、若年層の方々が主体性を持った自主的な活動を促すための準備活動と思っていただきたい。

技工士会の将来を担う若者たちが、支部間の隔た

りを感じることはないよう、グローバルな考えを持った若者に組織のバトンタッチをできるような事を期待しての計画である。よってビジョンは今あえて語らず組織部会の中で決めていきたいと思う。

関連③：中央北支部 久家代議員

準備期間にしていきたいとの事ですが、設立しないといけなないのであればこちらで青年部の年齢等を決めて入っていただくことは可能かと思うが、自主的にというのは難しいのが現状である。

答③：理事 千葉 直樹

あえて準備期間にしているのは、すでに青年部を設置している支部や設置の難しい支部も含めて、北東支部青年部が企画した催しもあるが、他支部でも声かけをしていく中で協力していただけるかもしれない。また本会に青年部を持つ形になるかもしれない。そのようなことも含めての準備活動である。

関連②：北東支部 中川原代議員

組織部会に支部長等も出席して意見交換をしてはどうか。

答④：理事 千葉 直樹

そのような機会を設けるかどうか検討したい。

質④：北東支部

共済基金のより有効な活用として次の事を要望します。

- 1) 肺炎予防もお願いしたい。
- 2) 予防接種の給付金の増額をお願いしたい。

答④：理事 大池 信也

今までは会員数に 600 円を乗じた額を超えてはならないと規程にあったが、予算があつての事であるので今後、検討していきたい。

質⑤：北東支部

匠の会の参加費減額をお願いしたい。

答⑤：理事 前川 清和

現在、ベーシックコースは参加費無料である。アドバンスについては従来の実技研修で材料代相当の参加費だけをご負担いただいている。よってこれ以上の減額は考えていない。

関連⑤：北東支部 中川原代議員

匠の会に関しては新卒の方も多く参加されているのでぜひ検討いただきたい。

答⑤：理事 前川 清和

アドバンスの参加費は大体 3,000 円である。新卒者でも負担できる額を考えて設定している。参加費以上の価値のある講習会になるように行っている。

答⑤：専務理事 清水 潤一

アドバンスの参加費は実質無料で、あくまでも材

料費としての金額と考えていただきたい。

質⑥：北東支部

共済基金のより有効な活用を改正することによって、予算に余裕が生まれれば広報の発行回数を増やして欲しい。

質⑦：中央南支部

大歯技広報誌に支部広報も併催して頂いている現在、原稿の締め切り日が以前よりも早くなった。出来れば大歯技広報の発行をあと 2 回増やしていただきたい。

答⑥⑦：理事 上西 永司

まず、共済規程では共済基金を福利厚生以外には使えない事になっているのでご理解いただきたい。広報部費は日本歯技に同封することによって発送費は少し軽減できているが、大歯技フレンズの数が増えてきているので印刷費が今までよりかかっている、決算額は今までと変わらない状況である。1 回発行につき 12～15 万円程度かかるため、今の段階では増刊は厳しい。しかし、代替案として本会のホームページや、ブログや SNS を活用している支部もありスムーズに連絡できているとの事なので活用していただきたい。このような意見は会員の皆様にとって有益になるので、予算がとれるようになれば増刊していきたいと思う。

関連⑥⑦：北大阪支部 山口代議員

新入会員は年 2 回の発送だと聞いているが。

答⑥⑦：理事 上西 永司

フレンズは年 2 回であるが新入会員は一般会員同様、毎回送っている。

質⑧：中央北支部

社員総会議案書を大歯技広報に載せていただきたい。

答⑧：専務理事 清水 潤一

基本的には、今でも広報には掲載している。ただ、日技データセンターより発送することにより日程が合わなくなった。それに、予算や決算も支部に提出していただいてから本会の分を作成して、それから監査を行うので時間的に掲載予定の広報と、総会日時とのズレが生じ、余裕が無くなった。財務委員会には各支部 2 名ずつ出席していただいているので、財務委員会資料を活用して支部で審議していただきたいと思う。

関連⑧：中央北支部 上原代議員

この状態では、支部会を開いて質問事項を提出するのは無理なので、せめて事前に本会のホームページに掲載してほしい。

答⑧：専務理事 清水 潤一

今後、理事会で前向きに検討する。

その他：南大阪支部 栗木代議員

宮繕費の内訳を教えてください。

答：理事 西 康文

主にトイレ改修工事に係った費用である。

その他：中央南 町田代議員

CAD / CAM 講習会の 8 月開催はあるのか。

答：理事 前川 清和

資料にミスプリントがあるので、确实なところを再度広報などでお知らせする。

その他：北大阪支部 藤谷代議員

要望事項④での回答をもう少し親切にお願いしたい。

答：副会長 重光 俊憲

理事会でも話が出たが、3 号議案がこれからのので、2 号議案の回答は今までの予算額での説明となったことをご理解いただきたい。どんなことが出来るか皆さんと相談して、拡充していきたい。

**一般社団法人 大阪府歯科技工士会
の定款について**

一般社団法人への移行による定款の一部改正に伴い、会員の方々に再度配布致します。本年度中にはお手元へ届くように致します。会員の方々にはご迷惑をお掛け致しますが、それまでの間はホームページにて閲覧して頂きますようお願い申し上げます。

平成27年 7～8月 活動日程

【7月】

- 4 日 (土) ガイダンス2015
- 11 日 (土) 三役会・理事会・支部長会・組織部会
- 12 日 (日) 匠の技を見る
- 〃 CAD/CAM 講習会 アドバンス
- 18・19 日 (土・日) 日技理事会
- 23 日 (木) 大阪府地域医療推進協議会

【8月】

- 2 日 (日) CAD/CAM 講習会 ベーシック
- 8 日 (土) 三役会・理事会
- 23 日 (日) CAD/CAM 講習会 アドバンス

人 才 育 成 事 業 CAD/CAM 講 習 会 開 催

大阪府の補助金で開催する CAD/CAM 講習会第 1 回ベーシック、第 2 回アドバンスの 1 クールが終了した。先進技術の保険導入により CAD/CAM 冠が身近に取り引きされ、歯科技工にデジタル化の波がきていると感じられる今、新大阪歯科技工士専門学校と株式会社ジーシーの協力で参加者一人 1 台の PC で充実した講習会が実現している。

ベーシック、アドバンス共午前中は座学で CAD/CAM の基礎及び最新の CAD/CAM 事情、午後からは実技研修となり、主に CAD を使いワックスアップされた模型のダブルスキャンやデジタルのみで製作するデザインの実習、ジルコニア等でも対応するブリッジのデザインもアドバンスでは行っている。ベーシック、アドバンス単独受講可能であるが、はじめて CAD/CAM に触れる方にはベーシックとアドバンスを出来るだけ連続して受講していただくのが有効である。今後行われる CAD/CAM 講習会も同じ内容で進めていく予定である。



日 程

ベーシックコース		アドバンスコース	
①	4 / 26 (終了)	①	5 / 17 (終了)
②	6 / 14 (終了)	②	7 / 12 (終了)
③	8 / 2 (受付終了)	③	8 / 23 (若干空きあり)
④	9 / 6 (受付終了)	④	10 / 4 (受付終了)
⑤	11 / 8 (受付中)	⑤	12 / 6 ※

※ベーシックコースになるかアドバンスコースになるか未定。決まり次第HPに掲載いたします。

日 技 60 周 年 記 念 & 国 家 試 験 全 国 統 一 化 記 念 ～ 東 風 に 乗 っ て ～ の 激 励

去る 6 月 14 日 (日) 城北公園 (旭区) にて日技 60 周年記念&国家試験全国統一化記念～東風に乗って～の応援に駆けつけた。本企画の詳細は日本歯技 (第 551、552 号) にて連載されているので割愛させていただく。当日の 12 時に走者が城北公園を通過するとのことで本会役員と中西前日技会長で出迎えた。また、本会役員の福岡、大西両監事が走者と伴走をした。中西前日技会長から差し入れがあり記念撮影を行った。

この日のノルマは兵庫県の明石市まで走行するとのことだったので、わずかな時間の休憩後出発した。夏に向

けてこれから暑いが続くが周年大会 (10 月 17 日～ 18 日) に間に合うように頑張ってください。



個 人 事 業 税

【第 1 期分】の納期限は、8 月 31 日 (月) です。
期限内に納付していただきますよう、よろしくお願い致します。

8 月に第 1 期分及び第 2 期分の納付書をまとめて送付します (口座振替ご利用の方を除きます。) ので、納付時には、お間違いのないようご注意ください。

- * 年間の税額が 1 万円以下の場合、第 2 期分の納付書はありません。
- * 個人事業税の納付用紙のうち、コンビニエンスストア収納用のバーコードが印刷されたもの (30 万円以下のもの) については、以下の全国のコンビニエンスストアで納めることができます。

サークルK、サンクス、セブン-イレブン、デイリーヤマザキ、ニューヤマザキデイリーストア、ファミリーマート、ミニストップ、ヤマザキスペシャルパートナーショップ、ヤマザキデイリーストア、ローソン (五十音順)

- * 納付には、便利で安心・安全な口座振替制度をご利用ください。
- * 詳しくは、最寄りの府税事務所へお問い合わせください。

府税ホームページ「府税あらかると」 <http://www.pref.osaka.lg.jp/zei/alacarte>



大阪府広報担当副知事もずやん



献 血 活 動 に ご 協 力 を

日 時 : 平成 27 年 9 月 6 日 (日)
午前 10 : 00 ~ 午後 4 : 00
場 所 : 阪急 3 番 街 ・ H E P 5 【※ 2 ヶ 所】
◎ 集 合 場 所 は H E P 5 前 で す。

日々進歩する医学。しかし、輸血用血液が人工的に造れるところまではいたっておりません。また、長期間保存することも困難です。患者さんの命をつなぐためには、皆さんの献血が不可欠なのです。

毎日、ほんとうに多くの尊い生命が輸血により救われています。それは全て、皆さんの善意の献血で支えられています。・当日の、献血呼びかけの『街頭ボランティア』にご協力下さい。

【午前の部】 午前 10 時 ~ 午後 1 時まで

【午後の部】 午後 1 時 ~ 午後 4 時まで
のどちらか。

(ご協力頂ける方は、各支部長までご連絡下さい)



会 費 引 き 落 と し 日 の お 知 ら せ

- ☆ 8 / 10 (月) 9 月分
- ☆ 9 / 8 (火) 10 月分

引落し日の前日までにご入金をお済ませくださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

第 1 回 理事会報告

日時：平成 27 年 4 月 11 日（土） 14：00～17：00

場所：大阪府歯科技工士会館 3F

会長挨拶：在阪の技工士学校の入学式も全て終わったが、残念ながら少し定員割れをすところも見受けられた。もっと魅力ある業界にできるよう、具体的な実行できる案を出していただきたい。また、CAD/CAM 研修事業も始まり慌しくなるが、今年度も役員一致団結して遂行していけるよう協力をお願いする。

◎ 4・5 月度の日程の確認

◎ 第 14 回理事会報告の各部確認

◎ 一般報告

① 日技報告

・実務者会議が開催された旨の報告があった。

② 3/9 大阪府試験委員会報告

・3/9 の判定委員会を持って大阪府試験委員会が解散された。来年からは全国統一 試験になるが、内容に関する詳細は今後決まる予定である。

③ 3/15 日本歯科技工学会近畿支部総会・学術大会報告

・会員 74 名、未入会員 6 名、学生 36 名の計 116 名の参加者があった。総会に引き続き、瓜坂氏の学術講演会が行われた。

④ 3/19 平成 26 年度大阪府歯科保健活動事業功労知事表彰式報告

・ホテルプリムスローズにて、中央南支部・金井充信氏、南大阪支部・久國達彦氏の両氏が受賞された。

⑤ 3/21 日技実務者会議報告

・千葉理事、前川理事が出席。内容の報告あり。

⑥ 3/26 大阪府歯科医療安全管理体制推進協議会報告

・山下副会長出席。歯科診療所における院内感染対策について協議を行った。

⑦ 3/27 人材育成事業委員会報告

・応募多数のため、厳正なる抽選の上、第 1 回目の参加者を決定した。続いて 2 回目の募集も行う。

⑧ 3/29 大阪府歯科衛生士会感謝の集い

・出席者より報告があった。

⑨ 4/11 近畿デンタルショー開会式典

・開会式に時見会長出席。新しい機器や材料が多く出展されているので、できる限り参加するよう要請。

◎ 各部報告

【総務部】

① 宮崎税理士との顧問契約報告

・3/31 に清水専務と西理事が先方へ出向き、正式に顧問契約を結んだ旨の報告。

【財務部】

① 4 月分会費納入状況の確認

・未納者より引続き回収に努める。

② 2 月末現在執行状況の確認。

【福祉厚生部】

① 歯の手話を学ぶ会終講式報告

・中西理事が出席。18 名に感謝状を贈呈した。

② 慶弔金申請・支払い報告

・結婚祝金支払い

南大阪 1 名・北大阪 1 名・中央南 1 名

③ 健康増進事業・予防接種の進捗状況

・最終 111 名（¥217,100）

【広報部】

① 6 月号進捗状況の確認

【学術部】

① 3/29 「匠の技を見る」報告・今後の予定の確認。

・未定の部分について早期に決定し報告するよう要請。

【組織部】

① 日技組織拡充支援金申請結果

・生涯研修 5 件、学校説明会 5 件の支給がそれぞれ決定した旨の報告。

◎ 審議事項

【総務部】

① 平成 27 年度事業計画・予算案の件

・共済会計について健康増進に係る事業の拡大等について意見があり、社員総会で共済互助規程の一部修正を上程することとなった。

② 中央南支部前会計理事の処分について

・全額回収後、除籍処分とすることとなった。

③ 6/14 役員執務について

・CAD/CAM セミナーと基本研修とが重なるため、役員の出務担当を振り分け、今後の行事開催について、日程が重ならないよう調整。

④ 平成 27 年度支部への助成金の件

・共済会計の活用が拡大されることを条件に、支部への助成を増額することとした。

【福祉厚生部】

① 入院見舞金申請…北東 1 名

・承認される。

【広報部】

① 7・8 月号企画案について

・執筆担当者の確認。

【学術部】

① 「匠の技を見る」のビデオ化について

・今回は見送ることとした。

◎ 第 2 回社員総会の件

・議案について審議した。

◎ 60 周年記念事業

① 第 1 回会誌編纂委員会

- ・掲載内容と担当者等について確認した。

② 式典・祝賀会の件

- ・6 月末までに各支部から受賞者のリストアップを完了してもらい、8 月末には案内状を発送予定。予算案についても承認される。

◎ その他

1. 会員数状況・入会・退会予定者の確認。
2. CAD/CAM 講習会の件
3. ドロップボックスの活用について
 - ・セキュリティの関係上、今回は見送ることとする。
4. 各部会資料の提出について

第 2 回 理事会報告

日時：平成 27 年 5 月 9 日 (土) 14:30 ~ 17:30

場所：大阪府歯科技工士会館 3F

会長挨拶：CAD/CAM 講習会も始まったが、それぞれの担当者が責任を持って会務運営にあたってもらいたい。また、代議員会に向けた準備も滞りなく進めるようお願いする。

◎ 5・6 月度の日程の確認

◎ 第 1 回理事会報告の各部確認

◎ 一般報告

① 日技報告

- ・4/18 日技女性歯科技工士対策委員会報告 … 山下副会長より報告があった。

② 4/16 日本歯科技工学会近畿支部役員会・4/28 担当役員会報告

- ・中西支部長より報告があった。

③ 4/26 CAD/CAM 講習会ベーシックコース・開催報告

- ・前川副委員長より報告があった。

◎ 各部報告

【財務部】

① 4 月分会費納入状況の確認

② 終身会員から一般会員へ変更 1 名あり

- ・終身会員になっていた 1 名の方の生年月日の記入間違いが判明したため、今年度より一般会員へ戻すことになった。

【福祉厚生部】

① 慶弔金申請・支払い報告

- ・結婚祝金支払い…北大阪 1 名・中央北 3 名
- ・出産祝金支払い…北東 1 名・中央北 1 名
- ・見舞金支払い…北東 1 名

【広報部】

① 7・8 月合併号進捗状況の確認

- ・掲載記事の確認と追加あり。

【学術部】

① 4/12 実技研修会報告

- ・参加者 18 名 (内訳会員 17 名・学生 1 名)

【組織部】

① 2015 年度日技組織拡充支援金の支給について

- ・2014 年度同様、申請方法資料に基づき確認をした。

② 4/26 中央北支部新入会員歓迎会出席報告

◎ 審議事項

【総務部】

① 平成 27 年度事業計画案ならびに予算案の件

- ・前回の分で変更のないことを確認した。

② 第 2 回社員総会議案に向けて

- ・議案について確認した。

③ 平成 26 年度各部事業報告提出について (期限：5/16 土曜日)

- ・各部相談の上、期限までに提出するよう依頼した。

④ 裁定委員の選出と裁定会議開催の件

- ・各支部長に委員に就任して頂き、会員に対する懲戒について裁定会議を行う。

【財務部】

① 会免申請…北大阪 1 名…継続 12 ヶ月にて承認される。

【福祉厚生部】

① 弔慰金の給付範囲について

- ・配偶者の父母についても 1 親等とみなし給付することとする。

【広報部】

① 社員総会議案掲載の臨時号発行について

- ・臨時号は発行しないこととする。

② 印刷業者の件

- ・広報印刷を経費節約のため業者を変更することになった。

【学術部】

① 6/14 学術講演会について

- ・役割分担とスケジュールについて確認し、再度、動員要請をした。

【技対部】

① 技工料金の問題について

- ・健全な歯科技工所運営を図るため、低価格料金での取引が見受けられた場合、口頭と文書で適正な歯科技工料金での取引について啓蒙することを検討することとした。

◎ その他

① 会員数状況・入会・退会予定者の確認

第 3 回 理事会報告

日時：平成 27 年 5 月 23 日（土） 15：00～17：30

場所：大阪府歯科技工士会館 3 F

会長挨拶：本日は予算決算報告委員会があり、第 2 回社員総会に向けた内容を重点的に活発な意見を交わしていただきたい。

◎ 5・6 月度の日程の確認

◎ 第 2 回理事会報告の各部確認

◎ 一般報告

① 日技報告

- ・ 3 年に一度の実態調査の該当年度になる。7 月に会員の中から抽選され郵送されるので、調査票が届いた際には協力をお願いする。
- ・ 生涯研修の受講カードを 9 月を目途に発行することになった。
- ・ 技工士会の PR ビデオが年内に更新されるので、来年の説明会には新しい DVD により組織活動を行いたい。

② 5/17 CAD/CAM 講習会アドバンスコース・開催報告

- ・ 19 名の参加者があった。

◎ 各部報告

【総務部】

① 60 周年事業準備委員会進捗状況

- ・ 会史編纂は 6 月末までに各自担当部分をまとめて提出する。
 - ・ 6 月の理事会で次第の枠を決め、最終的に 8 月に作成完了。
- 案内は 9 月 1 日に発送予定。表彰者推薦も同時進行していく。全体的には 9 月までにはある程度決めておくようにする。

【財務部】

① 5/19 会計監査報告

- ・ 本会館において監査会議を担当役員、各監事出席のもと開催した。監事団より適正に執行されているとの報告あり。

② 5 月分会費納入状況の確認。

③ 3 月末執行状況の確認。

【福祉厚生部】

① 慶弔金申請・支払い報告

- ・ 出産祝金支払い（中央北 1 名）

【組織部】

① 2015 年度大歯技フレンズの依頼について

- ・ 依頼文を発送し参加者を募った結果、1 校を除く 4 校で 150 名の申込みがあった。

② 日技 2014 年度下半年新卒者入会促進費支給決定について

- ・ 608,000 円の支給が決定した旨の報告。

◎ 審議事項

【総務部】

① 会員の懲戒処分件

- ・ 社員総会の第 4 号議案として上程する。

② 平成 26 年度事業経過報告の件

- ・ 最終確認を行い、一部修正があった。

③ 平成 26 年度会計収支決算報告の確認

- ・ 本会会計及び共済会計決算について確認。

④ 日技会長表彰候補者推薦依頼

- ・ 三役にて選考の上、6/15 までに日技へ提出する。

【財務部】

① 本会の事業比率について

- ・ 移行申請の際に決めた事業比率と同様で予算を組むこととした。

【福祉厚生部】

① 入院見舞金申請…北大阪 1 名

- ・ 承認され、規程通り支給する。

【組織部】

① 会員数状況表改定案について（A 案・B 案）

- ・ 各支部の増減数が分かりやすいとの理由で B 案に決定。

【学術部】

① 平成 28 年 1 月 31 日感染症予防講習会について

- ・ 会場及び内容について検討した。

◎ 第 2 回社員総会に向けて

① 予算決算報告委員会について

- ・ 当日の日程と議案及び報告事項について検討した。

第 1 回 広報部会報告

日時：平成 27 年 4 月 11 日（土） 18：00～19：00

場所：大阪府歯科技工士会館 2 F

内容

① H27 年度大歯技広報の予定と確認

- ・ 日本歯技と同封になり、初めは戸惑ったが今は問題なく進んでいる。また、支部担当の広報記事が揃えば事務局から広報担当に連絡が入るので凄く有難い。

② 大歯技広報の確認と見直し

- ・ 広報誌の記事を執筆する会員の協力が無い支部もあるので、執筆してもらうための工夫が必要。タイトルの変更や依頼の仕方など次回の広報部会で再度審議する。
- ・ 次号のテクニカルエッセンス（大歯技フレンズの学生会員が執筆）について説明。若者に執筆してもらうことにより、同級生へのよい刺激になり、よい経験になるので賛成。近年の歯科技工学会では学生に

よるポスター発表も見受けられるので執筆していた
だくのも一つの案である。今後、テクニカルエッセ
ンスは会員すべての方々の研究、発表の場として提
供する。

③大歯技ホームページの確認と見直し

- ・ホームページを開くと「歯科技工士会とは…」が表示されるが、会員向けと一般の方々向けに分けるページを入れてみてはどうか。会員は、新着情報や活動報告をすぐに閲覧できたほうがよい。
- ・ホームページの認知度が低いので、多くの方々に閲覧していただくために普及活動をしていくことと広報誌では補えないタイムリーな情報を掲載していく。

④その他

- ・北大阪支部では SNS の LINE を活用して連絡を取り合っている。メールアドレスなどの登録もなく、返信率も高いので他の支部でも活用していただきたい。
- ・11 月 14 日(土)の第 2 回広報部会後に懇親会を予定。

第 1 回 支部長会報告

日時：平成 27 年 5 月 9 日(土) 18:00～19:00

場所：大阪府歯科技工士会館 3 F

内容

①第 2 回社員総会に向けて

- ・質問・要望事項メ切…6/8(月) 厳守。
- ・当日までの流れについて説明があった。

②各支部の活動予定及び報告

1) 組織拡充について

- ・支部別新卒者の入会者数の推移を確認。
- ・各支部組織拡充策及び新入会者歓迎会について報告。

2) 学術研修会等の開催について

- ・各支部講習会日程を確認した。

3) その他

③健康増進に係る事業(共済基金)について

- ・社員総会の第 3 号議案で「会員の福利厚生に係る費用」の上限を変更する案を上程する。

④その他

- ・会費納入状況(6 月分)の確認
- ・JDL 会計ソフトについて
- ・ガイダンス 2015 について
- ・CAD/CAM 講習会について

第 1 回 会計部会報告

日時：平成 27 年 5 月 9 日(土) 18:00～19:30

場所：大阪府歯科技工士会館 2 F

内容

①各支部中間監査について確認事項

- ・西外部監事からの各支部への質問事項について説明を受けた。

②会計ソフト JDL について

- ・勘定科目を各支部統一する作業を確認。
中央北支部の内容を参考に、各支部ソフトを宮崎税理士事務所とオンラインにて基本設定までして頂くことを確認。

③社員総会に向けて、会費徴収徹底の確認。

第 1 回 福祉厚生部会報告

日時：平成 27 年 5 月 9 日(土) 18:00～19:30

場所：大阪府歯科技工士会館 1F

内容

①健康増進に係る事業報告(平成 26 年度分)

- ・予防接種受診者数 111 名、助成金額 217,100 円

②健康増進に係る事業の件(平成 27 年度)

- ・インフルエンザの予防接種の助成の上限を 2,000 円→3,000 円に。
- ・風疹の予防接種は昨年度の 3,000 円を 5,000 円に。
- ・B 型肝炎予防接種については幅広く周知活動を行い、特に力を入れる。また助成金額の上限を上げる事で一致。

③献血活動報告(H27/2/1)

- ・受付数 150 名、採血者数 122 名、不採血者数 28 名
- ・ボランティア参加者 35 名

④献血活動報告(H27/9/6)

- ・ボランティア参加の協力依頼をした。
- ・交通費が出ない旨の報告をし、参加者への周知をお願いした。

⑤その他

- ・ウォークラリーを 10 月に行う事とした。

第 1 回 組織・技対合同部会報告

日時：平成 27 年 5 月 9 日(土) 18:00～19:30

場所：大阪府歯科技工士会館 2 F

内容

①近畿ガイダンス 2015 について

- ・開催内容の確認とパネラーの推薦者を各支部に依頼。

②技対部会内での労基等の勉強会を行うことの意義を説明。

③H27 年度新入会者の名簿の配布の上、各支部歓迎会等の対応を確認し開催を依頼。

④青年部の設立意義の説明と各支部協力を依頼、確認。

財務委員会報告

去る平成 27 年 5 月 23 日（土）に財務委員会を開催し、第 2 回社員総会に上程する議案について審議を行い下記のとおり報告致します。

- <第 1 号議案> 平成 26 年度事業経過報告承認の件
執行部より、総括報告及び各部事業報告の説明を受け、一部内容の精査をお願いし、了承した。
- <第 2 号議案> ①平成 26 年度会計収支決算報告承認の件
収支ベース及び損益ベースの説明を受け、了承した。
- <第 2 号議案> ②監査報告
事業報告ならびに計算関係書類について監査した結果、正確に運用されているとの報告を受け、了承した。
- <第 3 号議案> 共済互助規定の一部を変更する件
共済基金のより有効な活用について説明を受け、了承した。
- <第 4 号議案> 懲戒処分
裁定委員会の報告ならびに、理事会で決議された懲戒処分について説明を受け、了承した。

報告事項

- ① 平成 27 年度事業計画・予算について
- ② 支部運営規定の一部変更の件
- ③ 「歯科技工士人材育成事業」について
- ④ 顧問税理士変更の件

上記の報告を受け、了承した。

以上、議案および報告事項を慎重かつ厳正に審議した結果を報告致します。

平成 27 年 5 月 23 日
 一般社団法人 大阪府歯科技工士会
 財務委員会（予算・決算報告委員会）
 委員長 本多 隆男
 副委員長 大西 稔彦

第 1 回 学術部会報告

日時：平成 27 年 5 月 23 日（土）18：00～19：00

場所：大阪府歯科技工士会館 2 F

内容

- ① 日技実務者会議報告
- ② 6/14 本会基本研修の件
・学術部員の役割、最終チェック。各支部動員数の確認。
- ③ 会館備品補充の件
・不足分の確認と整備を行った。
- ④ 匠の技（実技研修）の件
・平成 28 年度の草案に着手した。まずは 6～8 回程度の匠の技とそれ以外の研修会を行うことに決定。
- ⑤ その他
・各支部の学術講演会の確認と連携の在り方について協議。

新入会者

5 月入会 (2名)

北 東 大川 長 万 新東京歯科技工士学校卒
 中 田 雄 士 日本歯科学院専門学校卒

6 月入会 (3名)

北大阪 釣 谷 玲 央 新大阪歯科技工士専門学校卒
 中央南 真 辺 浩 典 広島大学卒
 改 發 裕 也 日本歯科学院専門学校卒

本会 60 周年記念式典及び 祝賀会のご案内

歯科技工士法制定ならびに大阪府歯科技工士会創立 60 周年式典・祝賀会を下記日程で開催いたしますので、ご案内申し上げます。

【日にち】平成 27 年 11 月 1 日（日）

【場 所】ホテル日航大阪

【時 間】式 典：15：00～（4F 孔雀の間）
 祝賀会：16：30～（5F 鶴の間）

ウォークラリーのご案内

平成 24 年度から毎年開催しております「ウォークラリー」の開催が今年も決定しましたので、ご案内いたします。

日にち：平成 27 年 10 月 11 日（日）

目的地：アサヒビール工場

その他詳細は、次号でお知らせいたします。

会館休館日のお知らせ

7 月 … 11 日を除く 土曜・日曜・祝日

8 月 … 8 日を除く 土曜・日曜・祝日です。

8/12～8/16 夏期会館休館日

会員の皆様へ
～ご存知ですか？～

- ①『会費の減免について』
病気等により就業が出来なくなった場合や、特別な理由のある時は、会費の減免を申請することができます。
- ②『お祝金や万一の場合の見舞金について』
請求期限は事由発生の日から 2 年以内です。

会員共済互助規程別表

種 別	給付額	
(1)死亡弔慰金	① 資格者会員	80,000 円
	② 終身会員	30,000 円
	③ 配偶者	50,000 円
	④ 終身会員の配偶者	20,000 円
	⑤ 1 親等以内の家族	20,000 円
(2)入院見舞金	① 60 日以上入院	50,000 円
	② 30 日以上入院	20,000 円
	③ 3 ヶ月以上の療養	20,000 円
(3)災害・火災 見舞金	全焼又は家屋流出もしくは全壊	100,000 円
	半焼又は半壊	50,000 円
(4)長寿祝い金	在籍 25 年以上かつ満 70 歳に達した会員	20,000 円
(5)結婚祝い金	婚姻の届けを出した会員	30,000 円
(6)出生祝い金	1 人につき	30,000 円

いずれも詳しくは支部長か事務局までお問合せいただくか、ホームページをご参照ください。

歯科技工指示書について

平成26年1月末より新フォームへ変更し、あらかじめ 歯科技工所名 と 所在地 も印字して販売方法も変更させていただきますので、下記の通りお知らせいたします。

1. 販売価格	注文数	開設者会員の方	開設者会員以外の方
	100冊	32,000円 (内消費税2,370円)	46,000円 (内消費税3,407円)
	200冊	60,000円 (内消費税4,444円)	88,000円 (〳 6,519円)
	300冊	90,000円 (内消費税6,667円)	132,000円 (〳 9,778円)
※初回のみ上記+初版代1,620円 (税込み) が別途かかります。			
2. 注文の流れ	①FAX注文書を本会へ取り寄せてください。本会ホームページでもダウンロードできます。技工所名や住所等を印字しますので、間違い防止のためFAX注文書にご記入の上、お申込みいただきます。 ②FAX注文書を確認後、お振込み先と金額等を書いてご返信いたします。 ③お振込 ⇒ ④校正 ⇒ ⑤印刷 ⇒ ⑥納品		
3. 納 期	お振込みいただいてから2～3週間程度かかりますので、お早めにご注文ください。		
4. 送 料	郵送の場合は、着払いとなります。		
お 願 い	納期は、印刷業者の繁盛期により多少前後する事がありますので、本会への納期のお問合せはご遠慮ください。何卒ご理解下さいますよう、よろしく願いいたします。 ※注文～納品まで、約 2～3 週間かかりますので、余裕をもってご注文ください。 ※本会には在庫がありませんのでご了承ください。		

ご注文・お問い合わせ：大阪府歯科技工士会 TEL 06-6699-4400・FAX 06-6697-4100

会員の皆様へ

ご自宅や会社の住所が変わられた場合は、お手数ですが、速やかに本会へご連絡をお願いいたします。

TEL 06-6699-4400 FAX 06-6697-4100 メール daishigi@oak.ocn.ne.jp

テクニカルエッセンス

「接種体験からの B型肝炎ワクチンの必要性」

大歯技フレンズ（学生・研修生会員）
南部 恵理子
大阪大学歯学部附属病院
歯科技工研修生

1. はじめに

筆者は、大阪大学歯学部附属歯科技工士学校 2 年生であった昨年、個人的に B 型肝炎ワクチンを接種し、その抗体を獲得しました。本稿では、この体験を踏まえて B 型肝炎とそのワクチンについてお話したいと思います。

2. B 型肝炎の脅威

会員の皆様の中には、「肝炎と歯科技工士に何の関係があるの?」とお考えの方もいらっしゃると思います。筆者も歯科技工士を志した時には、肝炎が感染症であるという知識もなく、この職種は、患者さんの口腔内に直接接触することがないので感染症とは関係がないと思っていました。

しかし、実際には、歯科技工士は印象体や石膏模型を介して日常的に血液や唾液に触れるため、それらに含まれる病原微生物に曝露する可能性があります。

とくに B 型肝炎を引き起こす HBV (B 型肝炎ウイルス) は、その感染力が HCV (C 型肝炎ウイルス) の約 25 倍、HIV (エイズを引き起こすウイルス) の約 150 倍にも及び、また、消毒薬に対する耐性もはるかに高いことから、歯科技工士にとって非常に危険な病原微生物と言えます。

歯科技工作業における、この B 型肝炎をはじめとする各種感染症に対する予防策としては、採得した全ての印象体に対する適切な消毒が行われることにありますが、現在の歯科臨床の現場においてはそれが一般化しているとは言えません。

さらに、院内歯科技工士については、印象体や石膏模型に加えて、診療室から入ってくる血液が付着した試適後の補綴物、咬合堤、レジステックなどの扱いにも注意が必要です。

一方、歯科技工所では、歯科医院等から届いた個々の石膏模型については、その製作過程において適正な消毒が行われているのかどうかを確認することは困難です。このため、歯科技工作業に入る前の石膏模型のうち、指示書等に消毒済みの具体的な記載がないものについては適切な対策を講じる必要があります。ただし、石膏模型に対する消毒は、印象体に対する消毒に比べると確実なものではありません。

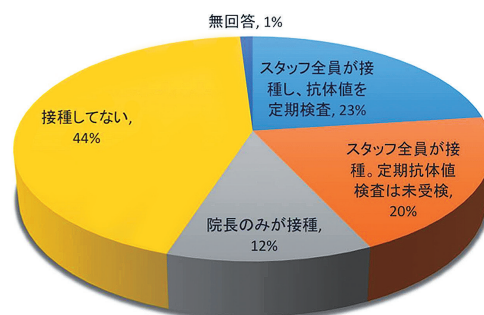
3. 歯科の B 型肝炎ワクチン接種の現状

このように、感染リスクが高いと言わざるを得ない作業環境の下、歯科技工士に対する効果的な感染症対策のひとつが、B 型肝炎ワクチン接種であり、自分の身は自分で守るという意識が医療従事者としてなにより大切です。

現在の歯科医師や歯科衛生士の教育課程では、臨床現場への立ち入り等の際の感染の可能性から、ほぼ例外なく事前に B 型肝炎ワクチンの接種を実施していますが、模型実習が中心となる歯科技工士の教育課程では、ワクチン接種は積極的に行われていないのが現状です。

歯科衛生士科と歯科技工士科を有する複数の養成機関のホームページでも歯科技工士の学生に対してのワクチン接種だけが行われておらず、歯科技工界の感染症に対する危機管理意識は歯科の他職種との温度差があると言わざるを得ません。

ただし、新卒の歯科医師、歯科衛生士のワクチン接種は教育機関により在学中に行われていますが、就業している歯科医療従事者全体を見ると、接種率は半数にも達していません (図 1)。これは教育課程でのワクチン接種が一般化する前に就業した人が多数存在するためです。したがって、B 型肝炎ワクチンの接種は、歯科技工士だけではなく、歯科界全体の課題でもありと言えます。



歯科における B 型肝炎ワクチン接種状況 (図 1)
「一般歯科診療時の院内感染対策」(日本歯科医学会/H24.3) のデータから

4. 筆者の B 型肝炎ワクチン接種体験から

筆者が B 型肝炎ワクチンを在学中に接種した理由は、歯科技工士学校への入学時に歯科衛生士の知人がいたこと、歯科技工士学校のカリキュラムに感染症対策に関する講義があったこと、大阪で開催された日本歯科技工士会主催の厚生労働省委託「感染症予防歯科技工士講習会」を受講したことなどから、臨床の現場に出る前の接種が必要であると考えようになったからです。

以下に B 型肝炎ワクチン接種の経験を元に、その接種スケジュール等をご紹介します。

昨年 7 月、大阪市内の内科医院を受診し、B 型肝炎ワクチン接種の希望を伝え、当日の内に、「HBs 抗原」と「HBs 抗体」の検査のための採血を受けました。この検査では、「HBs 抗原が陽性」との結果が出たなら B 型肝炎に現在

感染していると判断でき、「HBs 抗体が陽性」との結果が出たなら、過去の感染により自然に抗体ができていると判断できます。ワクチンの接種対象となるのは、この「HBs 抗原」、「HBs 抗体」ともに陰性の場合です。

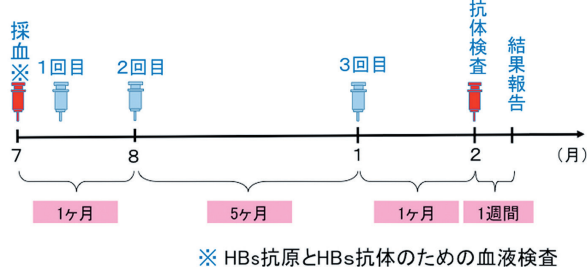
筆者は、この検査結果が双方とも陰性であり、この日の健康状態にも問題が無かったため、1 回目の接種を当日中に受けることになりました。

この 1 回目の接種から 1 ヶ月後に 2 回目の接種を、2 回目の接種から 5 ヶ月後に 3 回目の接種をしました。3 回の接種の 1 ヶ月後に抗体獲得の有無を判定する血液検査を行い、その翌週に担当医師から抗体が獲得できたとの伝達がありました (図 2)。

このように B 型肝炎ワクチンの 1 シリーズ 3 回の接種をすることで約 95% の人が抗体を獲得できますが、約 5% に抗体が付かない人が見られるとのこと。この場合には、医療機関によって異なりますが、1 回の追加接種や、ワクチンの種類を代えての再接種が行われ、ほとんどの場合は、これにより抗体を獲得することができるということです。

筆者の場合、1 シリーズで抗体を獲得することができましたが、それでも初診から最後の抗体確認まで約半年という長期間を要しました。また、この接種に要する費用は、筆者が受けた医院の場合で総額 19,000 円を要しました。ただし、医療機関によって多少のばらつきがあるので、接種を受けられる方は事前に照会されることをお勧めします。

なお、接種によって獲得した抗体価は経年とともに減弱してきますが、追加接種の要否などの詳細は大歯技広報「歯科技工士が知るべき B 型肝炎とワクチンの基礎知識」(テクニカルエッセンス (27 年 2 月号)) をご参照ください。



B型肝炎ワクチン接種スケジュール(図2)

5. 在学中の接種が効果的

歯科技工所に勤務する歯科技工士は、日頃の業務が多忙であることに加えて、歯科診療の現場と離れていることから、概して感染症に対する意識は低いと思われます。その間に、何かの切っ掛けからその必要性を認識したとしても、時間的な制約もあり、自ら医療機関へ出向きワクチン接種をすることは容易ではありません。また、その時点でワク

チン接種を開始したとしても、抗体を獲得するまでの半年間に B 型肝炎に罹患する可能性があります。

昨年度まで学生であった筆者の思いは、歯科技工士養成機関において、カリキュラムの一環として感染症対策についての講義等により学生の意識を高めたうえで、ワクチン接種を組織的に実施していただき、臨床の現場に出るまでに抗体を獲得することが望ましいと考えます。また、抗体は、年齢が若いほど獲得しやすく、その点でも学生時における接種は効果的です。

ちなみに、大阪大学歯学部附属歯科技工士学校では、本年度から 2 年生に対する接種が実施されることになりました。

6. 国が国民皆接種を導入

本年の 1 月、厚生労働省が 0 歳児を対象とした B 型肝炎ワクチンの皆接種化の方針を決め、早ければ 2016 年には開始されるとの報道がされました。このように、わが国が「ユニバーサル・ワクチネーション (国民皆ワクチン接種)」に大きく舵を切った現在、医療従事者である我々歯科技工士が B 型肝炎ワクチンを接種することは不可欠であり、B 型肝炎ワクチン接種による抗体の獲得が歯科技工作業における感染リスクを大幅に軽減することになります。

7. おわりに

筆者は、B 型肝炎ワクチンの接種によって新卒歯科技工士としては早期に抗体を確保し、その後に B 型肝炎やそのワクチンについての知識を学び、改めてこの接種の必要性を再認識しているところです。B 型肝炎ワクチン接種経験がない会員の皆様や学生会員「大歯技フレンズ」の皆様には、歯科医療に携わる医療人として、安全に、安心して歯科技工に集中できるように、このワクチンの接種を検討されることをお勧めいたします。

末文ながら、本稿の執筆を指導いただきました日本歯科技工士会生涯研修認定講師、大西正和先生に深謝申し上げます。

【参考文献】

- ・「補綴歯科治療過程における感染対策指針」
日本歯科補綴学会編、2007.7
- ・「一般歯科診療時の院内感染対策」日本歯科医学会、2012.3
- ・「歯科技工士のための感染知識と対策例」
日本歯科技工士会編、2013.3
- ・「医療関係者のためのワクチンガイドライン (第 2 版)」
日本環境感染学会、2014.9.25
- ・「歯科技工士が知るべき B 型肝炎とワクチンの基礎知識」
テクニカルエッセンス、大歯技広報：平成 27 年 2 月
- ・「B 型肝炎ワクチンの国民皆接種への動き」、時の話題、
大歯技広報：平成 27 年 6 月

フェミニン通信

北東支部 西尾 佳代子

私が歯科技工士として働き始めて 1 年が経ちました。後輩と呼べる存在が出来て、質問するばかりから質問される機会も出てきて、分かっているつもりでも実際は『なんとなく』で作業していたり、よく分かっていない事を痛感する日々を送っています。

最近では模型作りに加え、CAD/CAM のワックスアップもしていますが、まだまだ時間もかかる上に手直しをしていただくことも多くて、解剖学の教科書を学生時代より真剣に見つても、悪戦苦闘している状態です。

仕事は室内なので季節感を失わない為に、専門学校時代に始めたベランダ菜園で休日の朝を過ごすのが楽しみです。まだ温度が上がりがきいていない朝早い時間だと、暑くなってきたこの頃でもすっきりとした気持ちにさせてくれます。特にこの時期は、ゴーヤやトマト、キュウリをはじめとして育てやすい野菜も多く、成長も早くて更に収穫と変化が多く、楽しんでいきます。(時々、同じ野菜ばかり収穫でき、母から冷たい視線を受けることもあります。それがまた家庭菜園の楽しみです)



歯科技工は短時間で身につくものではないと思うので練習や勉強をしておけばよかったと、後悔しないように一つ一つ身につけていきたいと思っています。

私の町の風景

北大阪支部



茨木市に新キャンパス

茨木市に「立命館大学大阪いばらきキャンパス」が、4月1日に開校した。キャンパスは JR 茨木駅近くの元サッポロビール工場跡地に建設され、4月から 5,500 人の学生が学んでいる。新たに市民の交流の場として [立命館大学いばらきフューチャープラザ] と [岩倉公園] としてこの 2 つの施設が新たに 4 月にオープンした。いばらきフューチャープラザは市民も一緒に利用できるように市が支援し、立命館大学が整備した施設でキャンパス内にある。フューチャープラザは地域と学生の交流、連携のシンボルとして位置づけられている。

フューチャープラザは大学の敷地内にありながら、市民が自由に出入り出来るのが特徴だ。1 階には宴会やセミナーなどに対応出来る「イベントホール」、学会や講演、シンポジウムに適した「カンファレンスホール」、市民、学生、教職員等がテーマに基づいてメッセージを書いて持ちよった本が並べてある「まちライブラリー」、「レストラン」がある。

2 階には 3 面の壁がホワイトボードになっていてグループ討議、個人作業などが出来る「ラーニングスタジオ」、最大 1000 人を収容する「グラウンドホール」がある。また 2~4 階には「OIC ライブラリー」があり、大学図書館ならではの書籍がそろっている。グラウンドホール、イベントホール、カンファレンスホール、ラーニングスタジオは使用料がいる。

フューチャープラザの向かいには市が管理する [岩倉公園] がある。この公園は大人から子供まで多世代で集い楽しむことが出来る。子供向けの遊具に加え、大人向けの健康遊具が 9 台もあり天気のいい日は芝生の上でピクニックも出来る完備された公園である。

また災害時は一時避難所として最大 6,600 人の人を収容できる。ハイブリッド照明器具、かまどベンチなど日頃から使用でき非常時にも役立つ設備が整っている防災公園でもある。茨木市民以外の人もいかがですか？

兼本 勇

ご結婚・お子様のご誕生 おめでとうございます!!

● 下記3名の方に出生祝金を給付しました。

- ・中野 康平 様 (中央北支部)
- ・山田 良子 様 (中央北支部)
- ・西村 直矢 様 (北東支部)

(届出順に掲載)

お子様のご誕生やご結婚された会員様はお祝い金請求用紙をお送りいたしますので、本会へご連絡をください。(会費完納の方のみ対象)

また、ホームページの会員新慶弔制度のページからも用紙をダウンロードできますのでご利用ください。

Leica Living up to Life
MICROSYSTEMS MORITA

ライカ A60 S / ライカ A60 F
スイングアーム フレックスアーム

— 特許技術 Fusion Optics™
高い解像度、深い焦点深度を実現

製造販売
ライカ マイクロスシステムズ株式会社 発売 株式会社モリタ

本社 東京都新宿区高田馬場1-29-9 〒169-0075 大阪本社 大阪府吹田市垂水町3-33-18 〒564-8650 TEL:06-6380-2525
TEL:03-5421-2813 東京本社 東京都台東区上野2-11-15 〒110-8513 TEL:03-3834-6161



玄 米 食

私達日本人は、主食としてお米を食べています。通常お米と言えば白米で、玄米を食べている人は少ないと思います。玄米は体に良いとよく耳にしますが、ではどのように良いのかネットで調べてみました。

白米と玄米の違いは、糠（果皮・種皮・胚芽）があるかないかで、この糠の部分に色々な栄養素が白米に比べ多く詰まっているのです。

たとえば、フィチン酸（抗がん作用）、フェルラ酸（紫外線吸収、酸化防止機能）ガンマ-オリザノール（コレステロールを抑える作用）、食物繊維、ビタミンB1、ビタミンB6、ビタミンE、ミネラル、鉄、マグネシウム等、数えればきりがありません。

こんな良い物をなぜ食べないのか？それは白米に比べゴワゴワして、食感が悪く味も美味しくないからだと自身で食べてわかりました。他に残留農薬などの問題もあると記述されていました。色々な意見があるので食べる食べないはそれぞれの考え方にお任せしますが、玄米を炊いている時に匂ってくるビタミンの匂いや、玄米を水に浸しておく数日で発芽するのを見ていると何か体に良さそうだと思います。ちなみに私は玄米を毎日食べるようにしています。

栗原 健二

匠の技を見る

☆ 9月13日(日) 12:30~16:30

アドバンスコース(日技生涯研修:自由申請中)

場 所: 大阪府歯科技工士会館2F

内 容: 硬質レジン 前装冠の築盛から完成まで

講 師: 藤野 大輔 氏(日技認定講師)

定 員: 18名(先着順)

受講料: 会員/3,000円・未入会員/10,000円
学生/1,000円

申込み・問合せ 全てFAX かメールのみ受付

FAX: 06-6697-4100

メール: daishigi@oak.ocn.ne.jp

問合せ TEL: 06-6699-4400

主 催: 一般社団法人 大阪府歯科技工士会
後 援: 公益社団法人 日本歯科技工士会

ロハスフェスタに参加して

吹田万博記念公園で開催された、ロハスフェスタに友人と行った。友人は何度も参加しているが、私は初めての体験だった。着くと、人・人と想像以上の人数だった。入口には長い列ができていた。

会場には健康的な食材を使った食べ物や、オーガニックスイーツのドーナツ、パン、コーヒーなどの食のブース、手作り雑貨や家具などのブース、子供を対象にした、作るブース、ミニコンサートを聞くブースなどがあり、どのブースも人でいっぱいだった。特に食のブースが大人気だった。このロハスフェスタは(身体や、心に優しいことは、地球的にも優しいとの想い)から始まったそう。

ロハスを意味する健康で維持可能な生活スタイルの大切さをこのフェスタで感じて欲しいとの事、暮らしの中でちょっとした心がけから、小さなエコから大きなエコになって行く事を願っているのがフェスタの目的である。地球に、環境に配慮した身近な取り組みとして、参加者、来場者はゴミを極力出さないように協力してもらうように呼びかけるのもフェスタの特徴である。

会場には使い捨てコップやプラスチックの皿などはなく、参加者、来場者が直接家から持参し使用するのが主流だ。ない人はブースでリユース皿を100円で買い使用したあとに返却場所に返却、返却した皿は丁寧に洗われ消毒され次回に使用される。返却時には50円戻ってくる。持参した参加者は家に持って帰る。また、エコについて学ぶブースも盛況で改めて自分の日頃の生活にエコの存在が小さかったか反省させられた。

とにかく人の多さに驚ろかされた。10月の終わりから11月の始め頃に、万博記念公園にて開催されるようだ、機会があれば是非！参加したい。皆様もいかがですか。

兼本 勇

次回担当支部のお知らせ

9・10月合併号の「リレー編集」と「私の町の風景」は、北東支部担当です。

支部コーナー

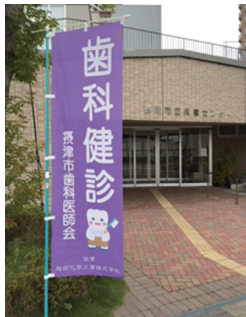
『北大阪支部だより』
第 14 号

● 摂津市健康展

6 月 14 日、日曜日に摂津市歯科医師会主催の「みんないきいきよい歯の健康展」が市立保健センターで行なわれた。

今年は隣接するコミュニティプラザで歯科医師、歯科衛生士による「歯周病と全身のかかわり」という講演会も行なわれた。保健センターでは歯とお口の検診、歯みがき指導、フッ化物塗布、細菌検査、噛む力の検査などが行なわれた。

技工士会は技工物の展示やワンピースの石膏人形、入れ歯ケース、乳歯ケースの配布などを行なった。500 名ほどの市民の皆様が訪れ入れ歯や被せ物の質問なども沢山あり、良いコミュニケーションが取れたと思う。これからも技工士という仕事をアピール出来る様に各地の健康展に参加して行きたい。



副支部長 堀之内 朋哉

● 「豊中よい歯のつどい」

皆さんこんにちは。

6 月 13 日に豊中市の小学校で行われた歯科医師会主催の「豊中よい歯のつどい」に参加して来ました。協力して下さった学校の生徒や、保護者、学校近辺の方々が来場されていました。

歯科医、衛生士によるフッ素塗布や口唇測定などが行われ、北大阪支部では、乳歯ケースやワンピースの石膏模型の配布、また、乳歯列から永久歯列の経過模型、マウスピースの展示、説明を行いました。好奇心旺盛な子供や熱心な衛生士の学生から質問の応対などをしました。



体育館で暑かったです。仕事とはまた違う優位意義な 1 日でした。技対（開設）部員 烏川 政幸

北大阪支部

支部会・支部懇親会のご案内



今年入会された新人の方々と、より一層の親睦を図るため懇親会を開催致します。ふるってご参加下さい。

【日時】 8 月 29 日（土）支部会 18 時 00 分～18 時 30 分
懇親会 18 時 30 分～20 時 30 分

【場所】 新大阪江坂東急 REI ホテル

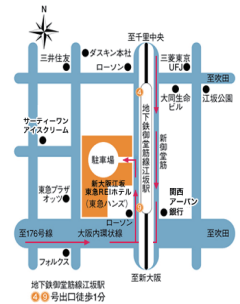
3F コーザールーム

大阪府吹田市豊津町 9-6

地下鉄御堂筋線江坂駅 4 番・9 番出口より徒歩 1 分

【会費】 会員 1000 円

今年度新入会員 無料！



※後日、案内ハガキを発送しますのでよろしくお願い致します。

● 箕面市民歯のつどい 「歯っぴい健康フェスタ」

平成 27 年 6 月 6 日（土）箕面市立総合保険福祉センターにて、箕面市民歯のつどい「歯っぴい健康フェスタ」が行われました。

箕面健康展では、技工物の展示、入れ歯ケース等の配布のほかに人気キャラクターワンピース等の石膏人形に色塗りを子供たちに体験してもらっています。人気キャラクターということもありあっという間に子供たちでいっぱいになり大盛況でした。

箕面健康展は今年で 2 回目の参加になりますが、3 回目、4 回目と参加できるようにみんなで協力していきたいと思えます。

副支部長 齋藤 峰信



支部コーナー

『北東支部だより』
第 35 号

● 北東支部 支部総会 開催

去る平成 27 年 4 月 18 日 (土) クレオ大阪東にて、北東支部支部総会が開催されました。

参加人数は、40 名と多くの方が参加して下さいました。また、総会後に青年部会の開催もあったので、若い会員さんも多く参加して下さいました。しかし、全支部会員 (300 名) から見ると 15% ほどの参加率であることも事実ですので、今後、「どのようにして総会等の支部行事に参加して頂くか」という課題も見える総会となりました。



総会では議長に中山氏を選出し、平成 26 年度事業報告と決算、平成 27 年度事業計画案と予算案が承認され、以下の報告等がありました。

- ・新役員紹介
「金澤 健太」「木村 栄司」(両者とも青年部会会員)
- ・青年部会主催事業について 青年部会代表 田中氏より報告
- ・各部会報告
- ・本会組織理事 千葉直樹氏より挨拶
- ・連盟理事長 内木雄一氏より挨拶

● 行事予定

平成 27 年 8 月 9 日 (日)
青年部主催行事「大歯技会員集まれ !!」

● 健康展への協力について

以下の日程にて、健康展が開催されます。ご協力頂ける方は支部長までご連絡くださいますようお願い致します。

- ・門真市健康展 9 月 5 日 (土)
- ・大東市健康展 9 月 13 日 (日)
- ・枚方市健康展 10 月
- ・四条畷市健康展 11 月 1 日 (日)
- ・交野市健康展 11 月

● 北東支部会員状況 (平成 27 年 7 月現在)

会員数 298 名 (男性 259 名 女性 39 名)

新入会員紹介

(平成 27 年 4 月)

福島 泉 新大阪歯科技工士専門学校卒

(平成 27 年 5 月)

大川 長万 新東京歯科技工士学校歯科技工士学科卒

中田 雄士 日本歯科学院専門学校歯科技工士学科卒

畑山 真二 行岡医学技術専門学校歯科技工科卒

森下 泉 東洋医療専門学校卒

● 北東支部勉強会、支部会 開催

去る平成 27 年 5 月 30 日 (土) 東大阪市民会館にて北東支部勉強会が開催されました。

「CAD/CAMの基礎知識から材料の特性について」と題し、山本貴金属地金株式会社の大西氏に約 1 時間ご講演頂きました。当日は他支部の方も含め 23 名の方が参加して下さいました。また、若い会員も多く見られ、改めて CAD/CAM の関心の高さを感じました。

続いて、勉強会の後には北東支部会が開催されました。内容は「代議員会に向けての支部からの意見について」がメインであり、その他に今後開催される支部行事への参加協力について、各部会報告が行われました。

● 第 18 回北東支部青年部会

上記勉強会、支部会が終了後、第 18 回北東支部青年部会が開催されました。内容は主に「大歯技会員集まれ !! (8/9)」についての内容確認となりました。

青年部では、「大歯技会員集まれ !! (8/9)」に向けて着々と準備を進めております。

若手のみんなで、歯科技工士会を盛り上げようと頑張っておりますので、是非ともご協力くださいますようお願い致します。



● 第 17 回北東支部青年部会 開催

上記、支部総会閉会後に同会場にて第 17 回北東支部青年部会が開催されました。参加人数は 15 名で、皆さん総会にも出席して下さいました。

8 月に開催予定の青年部会主催事業について、皆さんで話し合い、当日の役割分担などを決定致しました。総会で青年部会主催事業を報告して頂くほど、支部としても力を注いでいる行事ですので、できるだけ多くの方に参加して頂けるよう、青年部会一丸となって頑張っていこうと士気を高めました。

支部会員の皆様におかれましても、何卒、ご協力頂きますようお願い申し上げます。



支部コーナー

『中央北支部だより』
第 18 号

● 支部会開催

2015.6.6 土曜日 ジーニス大阪にて支部会開催

参加者 14 ～ 15 名と寂しい支部会となりました。

会は部会報告から始まり社員総会への質問、食事会開催の提案などがありました。

● 社員総会への質問取りまとめ

1 社員総会の議案書を従来どおり大歯技広報に掲載要望

2 支部に青年部をととの要請が府技よりきているが府技指導で青年部行事を行ってほしい

支部行事に関して

- ・ 夏に家族参加の食事会を開催の提案があり 8/30 日曜日梅田周辺でランチバイキング決定
- ・ ボランティア活動への参加募集 9/6 日曜日梅田にて献血への呼びかけ活動及び会員さんへ献血参加の呼びかけ
- ・ 献血呼びかけボランティアに支部から交通費支給の決定

支部行事のご案内

● 支部レクリエーション

8月30日、日曜日

梅田茶屋町 ホテル阪急インターナショナル 1F

Night & day にてランチバイキングの食事会開催

午後1時スタート (90分の食べ飲み放題)

参加費

大人(会員および会員家族) … 2,500円 お酒を飲めない方…2,000円

○新入会員… 無料 ○卒後3年未満の会員… 1,500円 ○子供(4歳～12歳) … 1,000円

詳細と出欠の確認を直接会員にお知らせ致しますので必ず出欠の意思表示を
よろしくお願い致します。(当日直接来られましても参加できません)

また案内がお手元に届いていない方は下記連絡先までお知らせください

mail chi-4ma-7@ezweb.ne.jp tel 06-6327-1004 副支部長 上原禎治まで

今年は大阪府歯科技工士会創立60周年の年

11月1日には記念式典と祝賀会が催されます。是非ご参加ください。

- ・ 支部学術講演会・府技「匠の技」ベーシックコース

11月15日 午後1時より 新大阪歯科技工士専門学校にて開催

講師 支部会員 林 大介氏 「義歯研磨についての考察」

支部コーナー

『中央南支部だより』
第 22 号



中央南支部予算決算説明会開催

平成27年5月16日(土)午後6時より府技工士会館において中央南支部予算決算説明会が開催されました。会員の皆様にはお知らせしていますが、府歯科技工士会が一般社団法人となったのに伴い支部単位での決算・予算の承認が不要となりました。そのため今年度より各支部におきましては、当該年度の決算・予算説明会という形式となりました。

事前に支部会員にお送りしました平成 26 年度決算報告書に若干のミスプリントがありましたので、訂正されたものを以下に掲載します。

中央南支部 H26年度 決算報告

	大 科 目	中 科 目	26年度(当年度)予算	26年度(当年度)決算	差 額
収入の部	会費収入	会費収入	1,764,000	1,799,700	△35,700
	雑収入	雑収入	48,000	67,910	△19,910
	受取助成金	受取助成金	30,000	36,000	△6,000
	収入合計		1,842,000	1,903,610	△61,610
支出の部	大 科 目	中 科 目	26年度(当年度)予算	26年度(当年度)決算	差 額
	人件費	役員報酬	570,000	552,000	18,000
		旅費交通費	48,000	0	48,000
	小 計		618,000	552,000	66,000
	需要費	通信費	60,000	58,842	1,158
		消耗品費	10,000	15,048	△5,048
		印刷費	30,000	660	29,340
		備品費	20,000	86,885	△66,885
		雑費	0	7,004	△7,004
	小 計		120,000	168,439	△48,439
	運営費	会議費	20,000	0	20,000
		渉外交際費	20,000	2,041	17,959
	小 計		40,000	2,041	37,959
	事業費	学術部費	280,000	162,096	117,904
		福祉厚生部費	650,000	939,370	△289,370
		広報部費	80,000	57,853	22,147
		組織部費	30,000	0	30,000
技対部費		10,000	0	10,000	
小 計		1,050,000	1,159,319	△109,319	
その他	預り金支出	0	15,800	△15,800	
小計		0	15,800	△15,800	
支出合計		1,828,000	1,897,599	△69,599	
収支差額	収支差額	14,000	6,011	△7,989	
合計		1,842,000	1,903,610	△61,610	

前期繰越金: 2,803,331

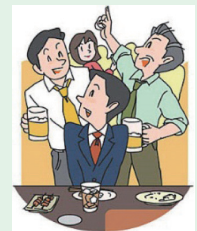
次期繰越金: 2,809,342

支部福祉行事 新規入会者歓迎会 コテコテ大阪ぶらり旅

9月27日(日)実施予定の支部福祉行事は「コテコテ大阪ぶらり旅」と銘うち新規入会者歓迎会を兼ねて開催されます。

13時30分天王寺側入り口(動物園ゲート)集合→天王寺動物園で久しぶりの動物観察⇒通天閣登頂⇒大阪のソウルフードの一つ「串カツ」で懇親大宴会という企画です。

宴会では動物園と通天閣で集めた情報を含めてクイズ大会(正解者にお土産付き)が予定されています。ぼーっと散策していると答えられないかも…



会費は2,000円(新入会者無料)です。参加希望は改めて募りますが、電話等での早目の参加申し込みも受け付けます。福祉担当理事の野尻までご連絡ください。

支部学術講演会

日時:平成27年9月13日(日) 13:00~

会場:エルおおさか

講師:小野寺 保夫 先生

内容:「超高齢化社会を
どのように乗り越えるか」

支部コーナー

『南大阪支部だより』
第 15 号

「南大阪支部 学術講演」

2015 年 5 月 10 日（日）南大阪支部による学術講演が開かれました。場所は、堺市産業振興センターで開催しましたのでご報告致します。

今回の講演の先生は、dental BiOVISION 株式会社 代表取締役 辻 貴裕先生「一から学ぶデジタルインプラント技工」の講演となりました。

辻先生より一から学ぶデジタルインプラント技工は高レベルな技工技術の紹介があり、また設計によるドクターへの提案をすることが付加価値を高め、それを求めているドクターも多いとのことでした。私も営業をしてきたものとしてとても痛感いたします。

先生はデジタル化が技工業界にも普及してきていますが、デジタルだから同じ製品が出来上がるのではなく、そこには技工の知識、経験、デジタルのノウハウによってもできあがる製品は違うと述べておられました。私もデジタルは若い技工士さんだけではなくぜひ、歯科技工業界を支えてきた経験値のある技工士様にもっと使っていただきたいと思います。そして、その経験値を生かしたデジタル技工も含め若い技工士様に伝授して頂けたらと思います。

最後に、今回学術を初めて担当し至らないところが多々あったと思います。講演をして頂きました辻先生、協力して頂いた役員の方々、お忙しいところ御来場いただきました皆様、ありがとうございました。

市原 克彦



南大阪支部技工士会

岸和田市「第 44 回 歯と口の健康フェスティバル」に参加して

6 月 6 日（土）午後 1 時から岸和田市保健センターにおいて「第 44 回岸和田市歯と口の健康フェスティバル」が開催されました。

当日は天候にも恵まれ、1,000 名を超える来場者があり、広い会場 1、2 階が溢れるかと思うほどの賑わいでした。歯科健診、フッ素塗布、口腔がん検診など色々なコーナーがある中、技工士会は、技工物の展示、石膏人形の配布、記念手型の作製で協力しました。

子供たちに、少しでも物作り、手作りする楽しさや、興味を持ってもらうとの趣旨で始めた記念手型ですが、「子供の成長記録に」、「去年は材料が無くなってダメだったので、今年は 1 番に来た」、「乳児は足型で」というように、市民の皆さんと対応しながら作るので毎年大人気です。材料に限りがあり希望者全員にできないのは残念ですが。

石膏人形も毎年オリジナルな物を作ったり、色見本の人形をジオラマ風に並べたり、興味のある子供さんには色鉛筆で色を塗ってもらったりするので、休む時間もないほど盛況でした。来年も新作に挑戦です。信貴岸和田市長も立ち寄られ「いつも盛況ですね」と声をかけていかれました。

小原支部長はじめ協力していただいたスタッフの皆さんお疲れさまでした。

野首 喜代美



平成 27 年度 南大阪支部総会報告

去る平成27年5月23日（土）午後6時30分より、南大阪支部総会が堺市総合福祉会館第3会議室に於いて開催された。

支部長の挨拶後、根津氏が議長に選出され、南大阪支部会員に郵送致しました支部総会資料を基に、以下の議案について討議された。尚、出席者13名・委任状47通・委任八ガキ90通で、総会における議決に必要な過半数を得ていることを報告致します。

第1号議案 平成26 年度南大阪支部活動報告…小原支部長より活動報告があり、議決承認された。

第2号議案 平成26 年度決算報告…畑木財務理事より決算報告書の詳細説明がなされ、議決承認された。

第3号議案 平成27年度南大阪支部事業計画案…小原支部長より事業計画案が説明され、続いて各部理事より各部事業計画説明があり、議決承認された。

第4号議案 平成27年度予算案…畑木財務理事より予算縮小の詳細説明があり、議決承認された。

その他 ・平成27年度南大阪支部組織図の確認。・健康展に於ける経費及び参加に関して討議された。

以上報告致します。